

# 学校経営推進費 評価報告書（1年め）

## 1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立港高等学校
取り組む課題	授業改善への支援（生徒の学力の充実）
評価指標	①本校独自意識実態調査による図書室利用者率などの数値向上 ②英検・漢検の準2級以上合格者の増加 ③外部学力診断テストにおける生徒の学力レベルの向上・第1希望進路達成率の向上 ④年間図書館貸し出し冊数や不読率の低下
計画名	「本とのちから」～ みなと図書 Can にできること～

## 2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	<p>2 確かな学力の育成と授業改善</p> <p>(1) 新学習指導要領を踏まえ、社会の中で生きて働く「知識・技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、学びを人生や社会に活かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養を行うための授業改善と教員の資質向上に取り組む。</p> <p>* 学校教育自己診断「授業は分かりやすい」(R1:51%・R2:68%・R3:68%)を3年後には75%にする。</p> <p>(2) 国語力、英語力の向上とともにプレゼンテーション能力を育成する。R4 学校経営推進費（「本とのちから」～ みなと図書 Can にできること～）を活用する。</p> <p>ア 英語検定、漢字検定（進路部主導）を利用し、朝学習（教務部主導）を活用した学習習慣の確立をめざし、合格率の向上に取り組む。</p> <p>* 検定の合格率を5Pずつ向上させ3年後には目標級の15P増をめざす。英検・漢検の準2級以上の合格者の増加（25人→30人→35人）</p> <p>イ 生徒の主体的・協働的な学びを通して発表の機会を多くするなど、全ての授業で言語活動を重視した取組みを推進する。</p> <p>* 学校教育自己診断「授業で自分の考えをまとめたり発表する機会がある」(R1:60%・R2:66%・R3:73%)を3年後には75%にする。</p> <p>3 自己を確立し未来を切り開く力の支援 → 豊かでたくましい人間性の育み</p> <p>→ 夢や目標を持った生徒の育成</p> <p>(1) 進路指導の充実を図る。R4 学校経営推進費（「本とのちから」～ みなと図書 Can にできること～）を活用する。</p> <p>ア チャレンジ講習（毎週7限）を有効活用し進学希望者等に対する指導を進路部・教科が主導する。進学講習体制を充実させ、生徒の進路実現に取り組む。</p> <p>イ 就職希望者に対しては、面接指導等を強化し希望先への内定率100%をめざす。</p> <p>ウ 進路指導部が中心となりキャリア教育を見直し、3年間のトータルデザインを確立し、第1希望進路達成率を向上する。</p> <p>エ 教科指導と図書活動をつなげ、活性化させることで学力レベルの向上をめざす。</p> <p>* 公募推薦等受験、一般受験での合格率（のべ）を高める (R1:15%, 4%・R2:25%, 25%・R3:30%, 23.3%) ⇒ 3年後には35%, 30%をめざす。外部学力診断テストにおける国数英3教科の3年生時のC3以上の人数割合を3年後には70%をめざす。</p>
事業目標	大阪府子ども読書活動推進計画や学校図書館活性化ガイドラインおよび指示事項に示されているように、若者の文字離れ読書離れには深刻なものがあり、生徒への社会に対する関心

	<p>や知識を増やすためにも、新聞や本を用いた授業や総合的な探究の時間などの充実が今後ますます求められている。</p> <p>本校でも年に1度も図書室に行かない生徒はほぼ90%になっている。本校生徒の特徴に応じた読書活動を推進し、少しでも本を読む生徒を増やし、不読率を大阪の平均（45%）以下にすることを第1の目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 教科（特に英語）と図書室との連携を強化 速読・多読活動の推進。授業での図書室利用。 総合的な探究の時間での図書室利用体験。修学旅行事前学習。</li> <li>② 資格検定やキャリア教育とリンク 全員受験の英検や漢検への取組みやキャリア教育に関することに関係づけた本を増やす。</li> <li>③ 検定や第1希望進路達成への支援 入試や英語検定に向けて外部人材の活用により対策講座を実施。</li> <li>④ 気軽に本に触れられる環境づくり 図書室前スペースに、可視化を意識した空間づくり。</li> <li>⑤ 地域と読書活動を通じての連携 絵本などの読み聞かせ活動（幼・小・高齢者施設など）や、近隣小・中との読書活動交流会。インターンシップ活動ともリンク。</li> </ol> <p>これらを通じて、活字からの学習という新しいツールの獲得や自発的な読書習慣を身に付けさせることで、さらなる自己実現支援を行う。夢や目標を持った生徒を育成し、未来を切り開く力の支援を行う。また、本を図書室から持ち出して生徒の目につく場所に持つていくことと教科と連携を強化することで生徒の図書室への人流をつくり、全国平均（35%）より10%も高い大阪の不読率（45%）の改善をめざし、生徒の学力向上や第1希望進路達成率の向上や地域連携にも寄与していきたい。</p>
<p><b>整備した 設備・物品</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英検外部講師講習開講</li> <li>・各種本購入（文学作品の漫画本、本の読み方指南本など）</li> <li>・英語多読速読用書籍購入（英語多読本・速読本、英検・漢検関連書籍、英字マガジン、英字漫画本）</li> <li>・図書館消耗品購入</li> <li>・アカデミックスペース用消耗品等購入</li> </ul>
<p><b>取組みの 主担・実施者</b></p>	<p>コア会議（将来構想委員会）・国際交流委員会・授業力向上PT・総務部（図書室担当）</p>
<p><b>本年度の 取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語速読・多読活動を授業内や朝学の中で実施するために、英語科教員が先進の実践校に見学研修に行き英語科の中でどう取り組むかの骨格作りを慎重に行い、3年間のタイムテーブルを優先させしっかりと計画を立案。</li> <li>・多読用小冊子のリスト作成と図書館にイングリッシュライブラリーとして置き場の確保。多数の書籍をブックホルダーに入れるなど処理して貸し出し準備を完了。</li> <li>・親しみやすい本を置き気軽に本を読んでいる姿が目につくようにアカデミックスペースを作る。そのための物品購入と有効活用のためのレイアウトを検討。</li> <li>・昨年まで2年間やってきた外部人材の活用による英語検定講座を7限めのチャレンジ講習として実施。</li> <li>・保育士、介護士、幼教などの希望者による絵本などの読み聞かせ交流は、保幼小中と高齢者施設と連携の計画立案。しかし、コロナ禍のため実施は見合わせている。</li> </ul>
<p><b>成果の検証方法 と評価指標</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 本校独自意識実態調査による「図書室を授業以外で利用しますか」の「ほぼ利用しない」を80%に。</li> <li>② 英検・漢検の準2級以上合格者の増加。前年度プラス5名（25名）。4大・短大進学率65%に。（対R3年度比+3%）</li> </ol>

	<p>③ 外部学力診断テストにおける生徒の学力レベルの向上。国数英3教科 C3 以上の人数割合を3年時 60%以上。</p> <p>④ 年間図書館貸し出し冊数や不読率。年間図書館貸し出し冊数 1660 冊 (R3 の 2 倍) ・ 不読率 80%。(対 R3 年度比 -10%)</p>
<p>自己評価</p>	<p>① 本校独自意識実態調査「図書室を授業以外で利用しますか」の「ほぼ利用しない」80% (R3:82%/R4:81%) - 1% …… (△)</p> <p>② 英検・漢検の準2級以上合格者 25 名 (R3:20 名/R4:22 名) + 2 名 …… (△)</p> <p>4 大・短大進学率 65% (R3:62%/R4:64%) + 2% …… (△)</p> <p>③ 外部学力診断テストにおける生徒の学力レベルの向上。国数英3教科 C3 以上の人数割合を3年時 60%以上。(R3:74 期 47%・R4:75 期 36%) 目標から -24% …… (△)</p> <p>④ 年間図書館貸し出し冊数や不読率。年間図書館貸し出し冊数 1500 冊 (R3:830 冊/R4:850 冊) +20 冊 …… (△)</p> <p>「図書館に1年間に1度も行かない」不読率 80% (R3:89%/R4:81%) -8P …… (△)</p> <p>個人最高貸出数 (R3:65 冊:R4:150 冊) +95 冊 …… (◎)</p>
<p>次年度に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年度の活動の継続。</li> <li>・ 図書館利用のオリエンテーションを探究や LHR の時間を使って行い、全員に1度本を貸し出す。(返却の経験)</li> <li>・ W-UP (朝学) での読書活動の取入れ。時期をずらして学年ごとに英語速読・多読活動を行いブックレポートを作成。</li> <li>・ 7 限チャレンジ講習に多読・速読の講座を開設。</li> <li>・ ブックレポート校内コンクールの実施や一般図書の読書感想文コンクールの参加。</li> <li>・ 保育士、介護士、幼教などのインターンシップ活動として地元の幼・小・高齢者施設などで絵本などの読み聞かせ交流の実施と関係機関との連携の強化。</li> <li>・ これまでの取り組みの検証と3年間を見通した図書活動や教科活動、進路指導の見直し。</li> </ul>

### 3. 事業費報告

今年度事業費総額	2,835,571	円
----------	-----------	---

#### 積算内訳

\* 決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。

科目（節）	番号	内訳	単価	数量	金額
1 報償費	1	英検講座講師費用（交通費込み14レッスン）	¥200,000	1	¥200,000
	2				
				小計	¥200,000
2 旅費	1				
	2				
				小計	0
3 消耗需用費	1	本（キャリア教育関係書籍、英語多読本・速読本、英検・漢検関連書籍、英字マガジン、英字漫画本、文学作品の漫画本、本の読み方指南本など）	¥1,230,674	1	¥1,230,674
	2	ダイメトロール座スタッキングチェア（税込み）	¥11,495	10	¥114,950
	3	白井産業 セバルテック 木製本棚 A4ファイル対応 W1795×D283×H1134mm（税込み）	¥43,120	1	¥43,120
	4	サンテックCFパネル透明全面パネル アクリル樹脂 W900×H1869mm（税込み）	¥36,916	9	¥332,244
	5	サンテックCFパネル スライドドア 半透明 シルバーフレーム	¥36,916	2	¥73,832
	6	サンテックCFパネル片側安定脚 アルミダイキャストタイプ（税込み）	¥5,995	3	¥17,985
	7	サンテックCFパネル両側安定脚 アルミダイキャストタイプ（税込み）	¥7,502	6	¥45,012
	8	サンテックCFパネル コーナーポスト H1869mm用（税込み）	¥9,636	2	¥19,272
	9	プラス 布張りホワイトボード掲示板 キャスター付き W912×H1784mm（税込み）	¥27,830	10	¥278,300
	10	アスブルンド スタッキングホワイトボード（税込み）	¥17,215	3	¥51,645
	11	キハラ ブックトラックミニ（税込み）		0	
	12	キハラ ブーカー（税込み）ーウッドマガジンラック	¥16,136	1	¥16,136
	13	アメニティ B-コート R 50m 891-400 A4判 キハラ	¥7,946.4	5	¥39,732
	14	アメニティ B-コート R 25m 890-200 新書判 キハラ	¥3,616.8	5	¥18,084
	15	アルミ折りたたみチェア W430×D452×H766mm（税込み）	¥4,378	20	¥87,560
	16	ダイニングワークテーブル W2400×D1000×H718mm（税込み）	¥92,125	1	¥92,125
	17	図書返却ポストW500×D500mm×H1000mm（税込み）	¥97,900	1	¥97,900
	18	ニトリ キャスター付きメッシュスチールシェルフ（87巾 5段）（税込み）	¥16,900	3	¥50,700
	19	ニトリ キャスター付きメッシュスチールシェルフ（87巾 4段）（税込み）	¥10,901	1	¥10,901
	20	ニトリ 収納ケースソフトNインボックス（ブルー）（税込み）	¥349	10	¥3,490
	21	ニトリ 収納ケースソフトNインボックス（ホワイト）（税込み）	¥349	10	¥3,490
	22	ニトリ 収納ケースソフトNインボックス（ピンク）（税込み）	¥349	10	¥3,490
	23	ニトリ 収納ケースソフトNインボックス（グレー）（税込み）	¥349	10	¥3,490
	24	ニトリ A4ファイルスタンド Nオールレギュラー（ホワイト）（税込み）	¥330	10	¥3,300
	25	ニトリ 値引き	¥-1,861	1	¥-1,861
				小計	¥2,635,571
4 維持需用費	1				
	2				
				小計	0
5 役務費	1				
	2				
				小計	0
6 委託料	1				
	2				
				小計	0
7 使用料 及び賃借料	1				
	2				
				小計	0
8 備品購入費	1				
	2				
				小計	0
9 工事請負費	1				
	2				
				小計	0
10 負担金・補助 及び交付金	1				
	2				
				小計	0
				合計	¥2,835,571

積算内訳